

# 礼拝さいこう

## 新生讃美歌ニュースレター “リニューアル”

### 「NEWSONG」から「礼拝さ・い・こ・う」へ

教会音楽室長 江原美歌子

『新生讃美歌2003』発刊より、10周年の年を迎えました。この682曲を収める賛美歌集を礼拝で、集会で、大いに用いられていることと思います。

一方で、「新曲を読譜する困難さ」、「奏楽者がいない」、「礼拝での賛美歌選曲に悪戦苦闘している」…など、まだまだ使いこなすまでいかないという声も聞かれます。

教会音楽室では「礼拝での賛美歌選曲」の課題に端を発し、まず「礼拝のことを学ぶ」礼拝音楽研修会を2004年度から始めました。各基調講演講師より、さまざまな視点から講師の大切にされている「バプテストの礼拝」を語っていただいています。この講演録は貴重な、バプテストの礼拝を学ぶ参考資料となっています。\*講演録の必要なかたは教会音楽室までお問い合わせください。

先日、米国より一時帰国されていた朴宣教研究所所長に、アメリカでのバプテスト諸教会の礼拝、またその礼拝研修の具体について尋ねたところ、「研修できたとしても、それはアメリカのバプテストの礼拝の学びになるだろう」と答えられました。あらためて日本バプテスト連盟諸教会に連なる私たちがバプテストの礼拝をともに学びあっていくことの重要性を認識させられました。

昨年度の第9回全国礼拝音楽研修会(広島)では「礼拝さ・い・こ・う」として、南光台教会の井

形英絵氏の東日本大震災後の礼拝の経験の中から、「礼拝が自明のことではない」こと、バプテストの礼拝が信徒ひとりひとりの参与によってたてあげられていることを学びました。この「さいこう」のテーマを受け、礼拝の賛美の充実がひとつの大きな指針であった『新生讃美歌2003』にあつて、新生讃美歌10年目のこのとき、礼拝とともに再考し、諸教会の礼拝経験が豊かに再興されていくことを願い、ニュースレターをリニューアルすることといたしました。

具体的には、「礼拝」と「賛美」に大きく焦点をあて『新生讃美歌』をより礼拝で豊かに用いていただくための「礼拝と賛美の学び」「伴奏アイデア提供」、「各教会・伝道所の礼拝と賛美のとりくみ」、「伴奏補助資料—初歩～中級」を中心に、内容を一新してご紹介していきます。

これまでB4サイズ、サーモンピンクの用紙でご案内していましたが、サイズもA3サイズ、コピー、印刷可能な白地の用紙とし、ホームページでもアップし、ダウンロードできるようにしました。教会で大いに増刷していただき、音楽奉仕者に限らず、信徒の皆様にもひろくご案内ください。ご自身を含めて！奏楽者養成にもご活用ください。また、皆様からのアイデア、礼拝の賛美のとりくみの報告なども受けつけます。協力伝道による力と励まし合いの輪を賛美の場においても大いに広げてまいりましょう。

このコーナーでは、ピアノやオルガンなどを使わないで伴奏をつけて新生讃美歌を歌いましょうという試みをお届けします。

坂本 献（所沢教会）



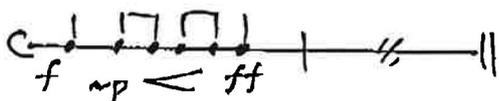
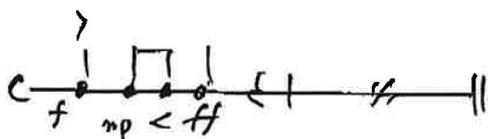
さて、暑い夏ですが、この暑さの中で「沖縄」で生きる方々のことを覚えます。新生讃美歌では「琉球讃美歌」が2曲入っています。

395番「伝えましょう イエスの救い」と433番「祈りさびら」

395番は琉球童歌「ていんさぐぬ花」という歌が元です。「ていんさぐぬ花」とは「鳳仙花（ほうせんか）」のことで、「ていんさぐの花」で赤く指などを染めたように、親の言葉を心に染みさせる、という意味の教訓歌です。イエスさまの救いが私たちの心に染みていくよう願って作詞されました。

（詳しくは『新生讃美歌ハンドブック』65ページをご覧ください）

ちなみに、沖縄バプテスト連盟宣教100周年を記念して出版された「琉球讃美歌」（1992年、古堅宗伸 編著）では、横田盛永作詞の歌詞（新生395番の元詞）、長嶺武子詞「救いぬゆるくび」と2曲が掲載されています。



395番 太鼓のリズム

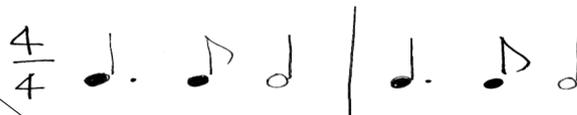
上のリズムに、時々下のリズムを入れます。音量はいろいろ試してみてください。

395番はコードネームがついていますが、コードで伴奏せず、むしろ単旋律で歌う方が良いでしょう。メロディは覚えやすいので、リコーダー等でメロディをとればと思います。

打楽器の伴奏としては、低音の太鼓がおすすめですが、木の棒（太さ15ミリはほしい）に布などを巻き付け、撥をつくり、大きい段ボール箱を叩けば（立方体のまま）それらしくなります。それ以外には教会にあるバケツや椅子やボウルなど何でも叩いてみて探してみれば良いでしょう。（但し、傷ついたり、破損した場合の責任は負いかねます。）

さらに加えたいのが「波の音」！ これは大きいペットボトルに砂や米粒、豆粒などを入れて動かしてみれば、波の音らしくなるかもしれませんが、良い音が出る方法を発見した方は教えてください。なお太鼓のリズムは、単純でも音の強さを変化させることで、とても豊かになります。

また、クワイヤーチャイム(トーンチャイム)のCとGの2本を同時に繰り返しても、ステキな伴奏になります。



礼拝の奏楽、特別賛美や献金の奏楽などを、オルガン・ピアノに限らず

いろいろな楽器で奏でてみませんか？

## 新生讃美歌131番 イエスのみことばは

(詞・曲 藤本美枝子)

西野修平 (北九州教会)  
ギタリスト・ギター教室講師

Key: D(原曲: F) Capo:3 フレット(カポタストがあれば)

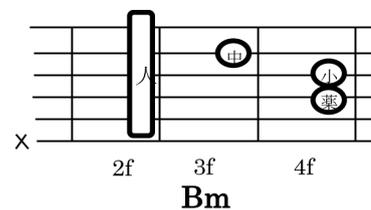
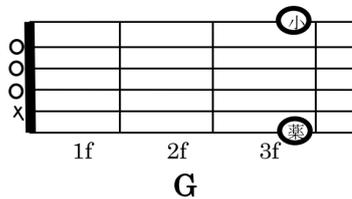
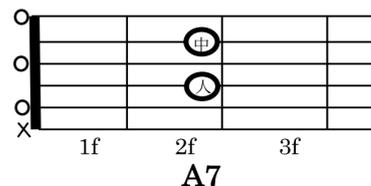
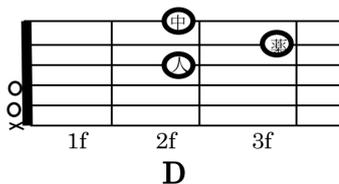
D	G	A7	D				
$\frac{6}{8}$	イエスのみこと	ば は	わがあしの	ともしび			
Bm(D)	G	A7	D				
$\frac{6}{8}$	イエスのみこと	ば は	わがみちの	ひかり			
A7	Bm(D)	G	D	A7			
$\frac{6}{8}$	たとえるし	み に	せめかこまれ	ど			
D	D	Bm(D)	G	A7	D	G	D
$\frac{6}{8}$	わがちからと	な り	ささえたまえ	り	アーメン		



※Bm は、慣れるまでは代わりに D を弾いてもよいでしょう。

※一小節に二つのコードが入っている所は、二番目のコードに「シィ」のタイミングで移ります。

### コード



### ストローク例

EX-1 イチ ニイ サン シィ ゴオ ロク

EX-2 イチ ニイ サン シィ ゴオ ロク

EX-3 イチ ニイ サン シィ ゴオ ロク

#### 解説 コードについて

☆D は、6 弦を左手親指で軽く触れてミュート(消音)しましょう。☆G は、左手薬指を軽く寝かせて5弦に軽く触れさせてミュートしましょう。☆A7 は、D と同じく6弦を親指でミュートするのが望ましいですが、難しい場合は6弦が鳴っても構いません。☆Bm は、左手人差し指で1弦から5弦までを押さなければなりません(セーハと呼ばれます)。コツは、人差し指左側面で弧を描くように押さえるイメージを持つことです。また、その他の指はしっかりと立てて、押さえた弦以外の弦に当たらないようにしましょう。

解説 ストローク例について 「イチニイサン、シィゴオロク」と声に出しながら弾いてみましょう！  
☆EX-1 は一番シンプルなパターンです。ダウンストローク(下に振り下ろす)のみで弾きます。「イチ」と「シィ」のみ低音弦だけを弾くと、リズムが引き締まってよいでしょう。☆EX-1 が弾けるようになったら、EX-2 にチャレンジしましょう。ダウンストロークとアップストローク(上に振り上げる)が交互に出てきます。ポイントは「イチ」の「チ」と「シィ」の「ィ」に出てくる空ピッキング(弦を弾かずに空振るストローク)です。弾かない部分を空ピッキングすることでリズムとテンポを保ちます。しっかり空振りましょう。☆最後は EX-3 に挑戦です。「チニ」と「ィゴ」で空ピッキングがアップ・ダウンと二回続きます。一番難しいですが、曲にとっても合うストロークだと思います。どのストロークも、最初はゆっくりなテンポから始め、出来るようになってきたら、徐々にテンポを上げていきましょう。

# 礼拝のストーリーに聴く

ハレルヤ！主の御名をほめたたえます。

リニューアルされた「礼拝さいこう」の礼拝・賛美の取組み紹介として、長崎バプテスト教会の礼拝の様子をレポート致します。六月の第五主日に行われた「讃美と証しの礼拝」です。

第一礼拝（9:00）・第二礼拝（11:02）の選曲については、牧師との打ち合わせのもと、行っています。会衆みなさんが日ごと新しい気持ちで讃美することができるよう、様々な種類の曲を取り入れることを心がけています。（今回の礼拝では、三曲目にプレイズの曲を選びました。）

また、長崎教会では、月に1回の第三礼拝（ゴスペル）を行っており、ゴスペルクワイヤFAITHが主体となって、礼拝を捧げています。第三礼拝（ゴスペル）の選曲は、ゴスペル音楽主事が担当しており、ゴスペル曲・プレイズ曲を中心に讃美をささげています。

教会に集うすべての人々が喜びをもって、心から讃美そして礼拝をささげることを願いつつ、働きをさせていただいています。

長崎バプテスト教会  
教会音楽主事 嘉手苺夏希

## 長崎バプテスト教会 讃美と証しの礼拝 式次第 教会暦:三位一体節 第六主日礼拝 2013.6.30

宣教:チョ ウンミン牧師 司会:〇〇〇〇兄 奏楽:嘉手苺夏希姉 ②指揮:中村百合子姉

プレイズ Praise

前奏 Prelude

招詞 Call to Worship

代表祈祷 Opening Prayer

讃美 Hymn to Praise

主の祈り The Lord's Prayer

証し Testimony

特別讃美 Special Music

証し Testimony

歓迎と祈祷 Welcome & Pastoral Prayer

讃美と挨拶 Hymn & Greetings

聖書 Scripture Reading

聖歌隊讃美 Hymn to Praise

宣教 Gospel Message

応答讃美 Hymn to Dedicate

感謝献金 Offering & Thanksgiving

頌栄 Doxology

祝祷 Benediction

後奏 Postlude

教会では、ヤング科・青年・パパママ・ゴスペルの讃美チームがあるので、各週担当を決めてリードをしています。月ごとの教会のテーマに合わせて、プレイズ曲を中心に3曲取り入れています。

新生讃美歌 **21** 番「栄光と賛美を」

\*一同

第五週まである月の五週目は「讃美と証しの礼拝」ということで、礼拝を捧げています。今回は『職場（社会）に生きるクリスチャン』というテーマのもの、証しを二人の方に、特別讃美を四人の方に担っていただきました。

新生讃美歌 **94** 番「われらは主の民」

\*一同

### 創世記 31章 36-42節

「しあわせそうに」  
みかた

### 『味方がいるから』

「主はあなたを守る方」

（新生讃美歌 74番）

新生讃美歌 **33** 番「輝け主

讃美歌の選曲は、①礼拝・宣教のテーマ②教会の様子などを念頭に置き、選曲しています。たとえば、今回の二曲目新生 94番「われらは主の民」ですが、①証しの礼拝であるということ②教会の皆さんと力強く讃美したいという思いのもと、選曲をしました。

プレイズののちに、11:02（長崎に原爆が落とされた時間）に平和の鐘の音とともに祈りをもって礼拝をむかえます。現在は、会堂建築中のため休止中です。



# 新生讃美歌ハンドブック ～賛美を深めるために～



昨年11月に発行された「新生讃美歌ハンドブック」は活用されていますか？よく歌われる賛美歌も、曲の背景やエピソードを知ることは、新たな賛美歌との出会いとなることでしょう。8月、平和を覚える集会等で歌われる賛美歌として新生讃美歌570番「たとえばわたしが」をご紹介します。隣人との関わりから、イエスさまがわたしを背負って歩んでくださった意味が、あらたに示される解説文となっています。賛美する前に皆で読みあって歌うなど、お勧めいたします。

## 570 たとえばわたしが

Tatoeba watashi ga (1984) 詞 野中宏樹 (のなか・ひろき)

TOMONI IKIRU (1984) 曲 野中宏樹 (のなか・ひろき)

イザ 46:3-4、ルカ 5:11、24:13-35、ヨハ 10:1-9 [信仰生活、慰め、励まし、気づき、希望、信頼]

聖句：わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。

マタイによる福音書 28 章 20 節 b

### 〈テキストからの引用〉

……ともに生きるよろこび かみしめながら あるいていく

わたしの(あなたの)そばには いつも もうひとつのあしあと (最後部)

### 〈作品の背景〉

作者が大学生の時に出会ったマーガレット・パワーズの詩“Foot Print (あしあと)”をモチーフに、北九州市の喫茶店「山小家」を会場に行われていたクリスマスコンサートのために作詞・作曲した賛美歌です。

「喫茶店でのクリスマスコンサートは10年続きました。喫茶店のママさんは在日韓国人の金さんという方で、クリスマス前の一番忙しいときにお店を貸してくださいました。最初のころ、私はなぜ彼らが北九州に住んでいるのか考えようとしませんでした。10年の歩みのなかで、日本が朝鮮半島を植民地支配してきたことを知りました。金さんのアボジ(お父さん)も強制連行で九州の炭鉱に連れてこられ、その後を追うようにオモニ(お母さん)が日本に渡ってきたこと、戦後もひどい差別と偏見のなか、辛い思いをして生きてこられたことを知らされました。8回めのコンサートの時に“私はいかに何も知らなかったか。知ろうとしてこなかったか”を話しました。金さんが涙を流しながら“野中さん、8年間、私はこの日を待っていました”と仰ってくださいました。“イエスさまの「あしあと」が私の横にあればそれでうれしい”と自己満足の歌詞を並べ立てていたその横で、金さんは私が日本の歴史に気づこうとするまで、黙って私たちと一緒に歩み、あしあとを刻んでくださっていたのでした。“あしあと”は、イエスさまだけではなく、もっともっとたくさん、私の周りで今も刻まれていると思います」(野中宏樹)。

### 〈作者の履歴〉

野中宏樹は1962年生まれ。福岡大学卒業。1979年、小倉教会にて受浸。西南学院大学神学部卒業。平野教会牧師を経て、現在、鳥栖教会牧師。

\* 「新生讃美歌ハンドブック」(1000円) 好評発売中

\* 「新生讃美歌」小型判とのセット価格3000円

